

## Version 1.04

LightWaveバージョン2019の新機能であるスムージンググループ (Smoothing Groups) に対応しました。編集によって新規に作成されたポリゴンには、元となるポリゴンのスムージンググループ番号が正しく割り当てられます。

---

## Version 1.03

マルチレイヤーに対応しました。

前景レイヤーに重なり合ったオブジェクトが存在していてもブーリアン処理が行えるようになりました (Unionモード使用時は例外)。

切断面に新規作成されるポリゴンに割り当てられるサーフェイス名を、サーフェイスポップアップメニューから指定できるようになりました。

左マウスボタンで行う操作が、**移動** (Move)、**回転** (Rotate)、**拡大縮小** (Size)、**伸縮** (Stretch) の4種類から選べるようになりました。また、LightWaveバージョン11.5以降では、**SHIFT**キーを押しながらクリックすることで、背景オブジェクトの仮想的な複製ジオメトリを拡大縮小することもできます。平行投影ビュー上では、**CTRL**キーで移動を特定の軸に固定制限することができます。**回転** (Rotate) モード時は、回転角度を15度刻みで制限します。